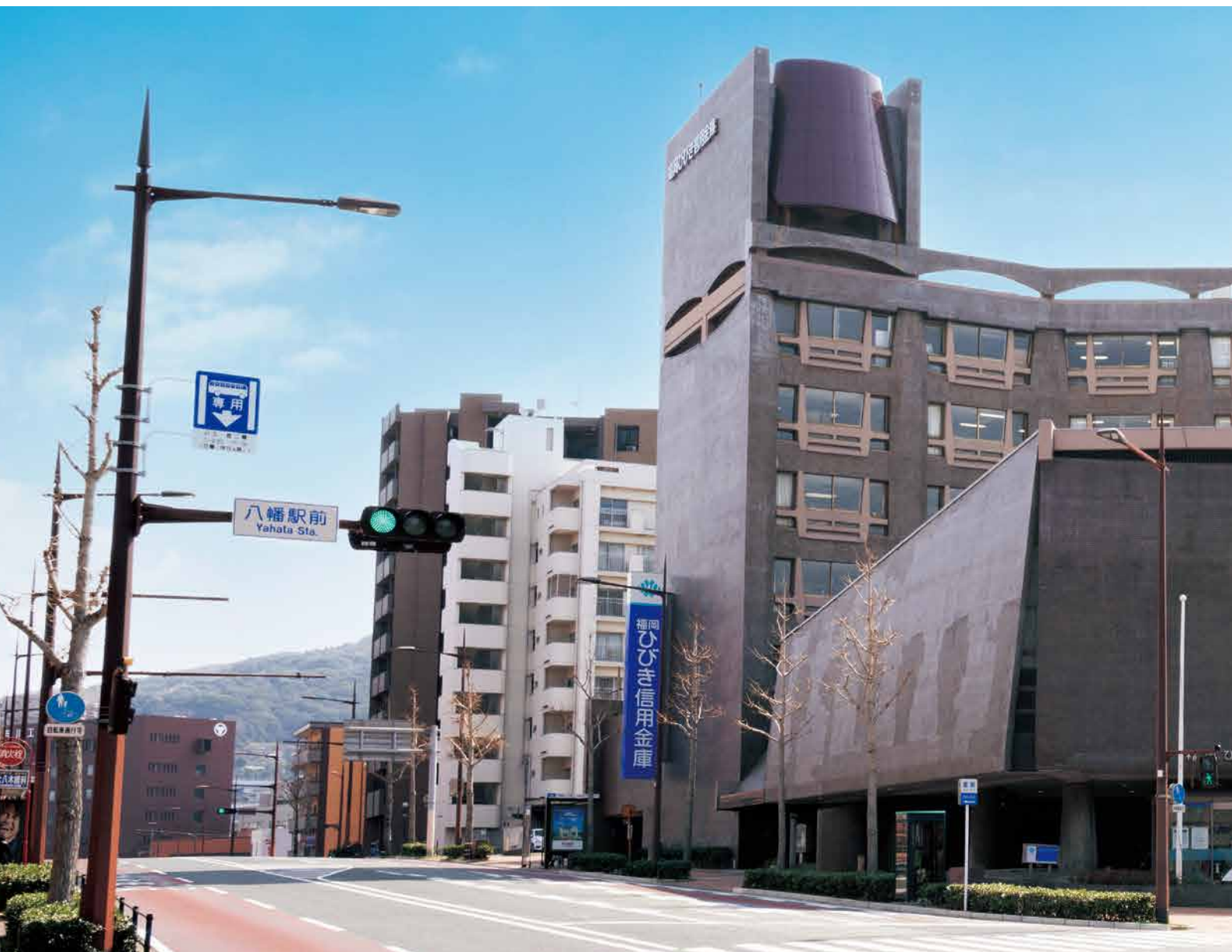




地域企業の身近なパートナーとして  
企業価値の創造を支援する

## ひびしんキャピタル株式会社

HIBSCO



## ごあいさつ

**HBSC**  
ひびしんキャピタル株式会社



福岡ひびき信用金庫グループ

当社は福岡ひびき信用金庫の100%子会社として2005年10月に、優れた技術や経営手法を構築している企業はもちろん、更なる成長ステージを目指す企業に対し、ファンドを活用した直接投資並びに企業価値の向上を目的とした育成を行う等、地域密着型ベンチャーキャピタルとして設立されました。

九州で唯一の信用金庫が母体となっているベンチャーキャピタルとして、次世代を担うベンチャー企業に対して、ファイナンス(投資)、コンサルティング(相談)、コーディネート(提携) という3つの重要な機能を提供することで、地域企業の皆様の企業価値の創造を支援していきます。

ひびしんキャピタル株式会社

代表取締役 高木 勇二



## ひびしんキャピタルが目指す地域密着のハンズオンとは？

### 「地域で活躍する中小企業」×「ひびしんキャピタル」で紡ぐ地域共創

当社が目指す地域密着のハンズオンとは、地域で活躍する中小企業にとってビジネスパートナーとして一緒に考え、汗をかくことと考えています。企業は事業を開始した時を誕生とし、成長、安定、衰退・再成長とステージがあり、あらゆる段階において、悩みや課題が存在しています。その悩みや課題に対して、ビジネスパートナーとして、経営者の皆様とともに考え、汗をかき解決に向けて取り組んでいくことを通じて、地域で活躍する中小企業がさらに飛躍することをサポートしたいと考えています。地域で活躍する中小企業が飛躍することがひいては地域共創に繋がり地域の元気に繋がると信じております。

## 会社概要

|       |   |
|-------|---|
| 会社名   | ひびしんキャピタル株式会社                                     |
| 住所    | 〒805-0059<br>福岡県北九州市八幡東区尾倉2丁目8-1                  |
| 電話番号  | 093-663-8520                                      |
| FAX   | 093-663-8521                                      |
| 設立年月日 | 2005年10月3日  |
| 資本金   | 3,000万円   |
| 役員    | 代表取締役 高木 勇二<br>取締役 野村 廣美<br>取締役 井倉 眞<br>監査役 黒木 清輝 |
| 株主    | 福岡ひびき信用金庫(100%出資)                                 |

### 関連会社リンク

福岡ひびき  
信用金庫



信金中央金庫



(財)北九州  
産業学術  
推進機構



北九州  
テレワーク  
センター



# 事業内容

ひびしんキャピタルでは  
地元地域の中小企業や  
スタートアップ企業と共に  
経営をサポートしていきます



高い技術や高品質の  
商品を持っているが  
伸び悩んでいる企業



新しく起業する人  
や、株式上場を  
目指す企業

ハンスオン(手助け)して一緒に成長させていきたい

01

## ご投資 (ファイナンス)

- 増資新株の引受
- 新株予約権の引受
- 新株予約権付社債の引受
- 既発行株式の買取

02

## ご相談 (コンサルティング)

- 中小企業診断士による企業診断
  - 企業経営に関するご相談
- 事業計画、事業戦略に関するご相談
- 資金調達に関するご相談など

03

## ご提供 (コーディネート)

- アライアンス先のご紹介
- ビジネスマッチング
- M&Aの調査・斡旋

# 投資実績

※投資先企業様で掲載許可を頂いた企業様をご紹介します

## 株式会社阿部光林社

弊社は、1937年黒崎の地で葬祭業として創業。高度成長期から安定成長期へ移行する1970年代、黒崎で葬儀会館への先駆けとして、「青山斎場」を完成。地域の皆様のお役にたてますよう、取り組んでまいりました。近年、お客様の意識や価値観の変化に合わせ、家族葬専用の会館「家族葬のこうりん」を展開いたしました。故人様を敬い、遺族様に寄り添い、「人生の最期のお手伝い」をさせて頂くことで、地域社会に貢献するという考えのもと、取り組んでまいります。

### 【会社概要】

株式会社 阿部光林社

【本社】北九州市八幡西区萩原3丁目2-25

福岡県初!!「みんなの後見センター」相談窓口開設!!

後見・葬儀に関する  
ご相談承ります

任意後見  
教室

教育  
研修

好例  
探究

事務  
支援

個別  
相談

みんなの  
後見  
センター

後見に関する様々な  
活動を行っています!



みんなの後見センターの  
ホームページで、  
各イベントを詳しく  
紹介しています!



## 株式会社 EV モーターズ・ジャパン

弊社は、商用EV車(バス・トラック・トライク等)、急速充電器の製造・開発・販売から、蓄電池・PVを活用した再生可能エネルギー事業を手掛けております。車両には独自技術開発である「アクティブ・インバータ」を搭載しており、BMSとモーターを最適に制御することで、バッテリーの劣化防止と電力消費の大幅な削減に成功し、バッテリーの長寿命化と長距離の走行を実現いたしました。

### 【会社概要】

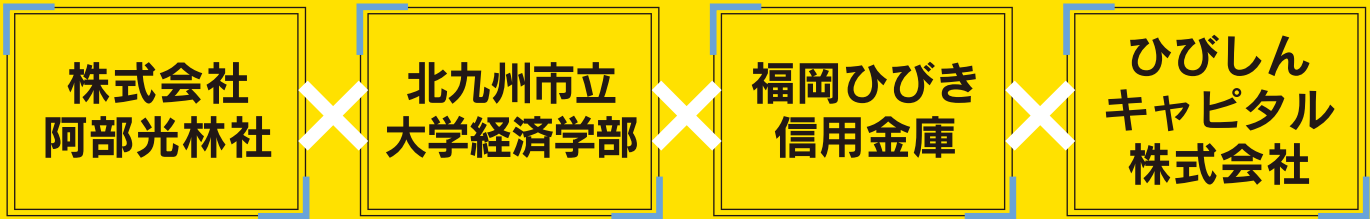
株式会社 EV モーターズ・ジャパン

EV Motors Japan Co.,Ltd.

【本社 / ショールーム】福岡県北九州市若松区白山1-18-7



# 大学との提携・取り組み



## テーマ

近年、核家族化や高齢化社会の影響で家族葬が増える中、  
利用が少なくなった大斎場の有効活用を研究・ビジネスプランのプロデュース



北九州市立大学経済学部の吉村英俊教授のゼミ生が、葬祭業を営む阿部光林社の新規事業のアイデアを3グループに分かれ企画。代表者によるプレゼンテーションは各グループ持ち時間20分でそれぞれビジネスプランの目的や内容、ターゲット層、ビジネスモデル、収益計画などを発表した。各グループの発表を福岡ひびき信用金庫の井倉理事長ら5人の審査員が発想や新規性、実現性など7項目を10点満点で採点。その中で最優秀賞に選ばれたグループの提案は、シニア層をターゲットにしたeスポーツの体験施設で、高齢者の認知症予防や健康づくりを行い交流の場を提供する新機軸を打ち出す内容だった。



## ひびしんキャピタル × 株式会社 阿部光林社様



株式会社 阿部光林社  
営業部 部長 大久保 圭 様

株式会社 阿部光林社  
代表取締役 岡本 哲治 様

ひびしんキャピタル株式会社  
代表取締役 高木 勇二

ひびしんキャピタル株式会社  
投資事業部 副部長 赤木 貴文

**Q1** ひびしんキャピタル（ひびき信用金庫）と阿部光林社様が取り引きする事になった、きっかけや経緯をお教えてください。

**高木** 阿部光林社様は、弊社の親会社である福岡ひびき信用金庫をメインバンクとして長年お取引を頂いており、地域の葬儀社として確固たる営業基盤を築きあげられています。しかしながら、少子高齢化等を背景に葬儀の形式も大きく変わり同業他社との競合も激しく先行き不透明な状況となっています。阿部光林社様が今後とも地域に必要なとされる葬儀社であり続けるために福岡ひびき信用金庫との取引に加え弊社の持つサービス機能の提供を通じて、様々な経営課題の解決につなげていけないかと考えたことです。

**Q2** 阿部光林社様がひびしんキャピタルを信頼して、長くお付き合いができている要因は？

**岡本** 弊社は青山斎場などを運営している、地元の中小零細企業の葬儀社ですが、大手の都銀さん地銀さんよりひびき信用金庫さんは我々と同じ地元地域に根付いた金融機関としての信頼や安心かがあるので、話しやすさや、地元ならではのサポートをしてもらえているところが、長く取引をさせてもらっている要因になります。

**Q3** 阿部光林社様を担当している赤木さんの人柄や印象は？

**岡本** 我々、葬儀社が持っている今までの発想とは全く違った視点から色々なアドバイスを頂いていますが、ことごとく的確で、今後の取組みとしてワクワクするようなものを提案してくれます。赤木さんは、とても頭の回転が速く、爽やかな好青年なので安心して色々な相談ができて助かっています。







**Q4** 大学との取組み※1を企画されたのも赤木さんと同じでしたが、企画を立案されたきっかけをお教えてください。

**赤木** 弊社の運営に深く関わっていただいている、北九州市立大学の吉村教授から、常々大学と地場企業との接点を作れないかと相談を受けていて、今回一つのテーマとして阿部光林社様の『大斎場』をどう活用していくかを自分たちだけでなく、学生さんたちの柔軟な発想を取り入れたら面白いかと思い、吉村教授や阿部光林社様に打診したところ、快く受けていただき、実現しました。



**Q5** ひびしんキャピタルから見た阿部光林社様の企業としての魅力、強みをお教えてください。

**高木** 阿部光林社様は、創業から86年になりもうすぐ100年を迎える企業です。創業以来、一貫して、葬儀を通じて故人、遺族に寄り添う姿勢を大切にしてきたことが高く評価され、地元の葬儀社として『青山ブランド』が浸透して根付いている点が最大の魅力であり、同時に強みであると思います。

**Q6** 現在、一緒に取組んでいる問題をお教えてください。

**赤木** 阿部光林社様は地域課題として“後見”※2に取組んでいこうとしていて、我々金融機関としても後見は重要な問題でもあると思っているので、一緒に取組んでいきたいと思っています。

**岡本** 今は葬儀が自然と入ってくる（受注）仕組みを構築する事に取組んでいるところです。今までは故人がお亡くなりになった時に葬儀を受ける仕組みになっていますが、これから先は“終活”の一つとして、お元気な時から相談や準備のお手伝いを行います。行政や老健施設、病院、お寺さんに『阿部光林社がこういったサービスを提供している』と情報を発信し、より多くのお客様に周知してもらう取組みをしており、その中でのシステム作りをひびしんキャピタルさんと一緒に取組んでいきたいと思っています。

**Q7** 最後に何かお仕事以外でのエピソードをお聞かせください。

**岡本** 近所にパスタの美味しいお店があり、一緒にランチに行ったんです。そのお店は昔、別の場所にあったのですが、偶然にも赤木さんが幼少期におばあちゃんによく連れて行ってもらっていた思い出のお店だったようで、お店のマスターに赤木さんを紹介したらとても喜ばれて。当時の味だって懐かしがっていたよね。

**大久保** 「地元で育て、その良さを知る信金」と似ていますね。

**赤木** ナポリタンが美味しいお店でその日はハンバーグナポリタンを食べたんですが、すごく美味しかったです。

**岡本** また今度一緒に行きましょう。

※1 P7「大学との提携・取組み」より  
 ※2 P6「みんなの後見センター」参照

## 株式会社 阿部光林社

北九州市八幡西区萩原 3丁目 2-25

事業内容 葬祭業  
 青山斎場といえば地元では知らない人はいないほど地域と共にある企業です。





***HBSC***

ひびしんキャピタル株式会社